

JAえんゆう広報誌

ひざし

2016 7

No. 209



一番牧草収穫作業の様子
(湧別町富美 松田和浩さん圃場にて)

我が家自慢の乳牛たちが美しさと資質を競い合う 第3回えんゆうホルスタインシヨウ開催

J A えんゆうとえんゆうホルスタイン改良同志会は6月11日に第3回えんゆうホルスタインシヨウを遠軽町多目的施設（遠軽町学田二丁目）で開催し、えんゆう管内の酪農家の自慢の乳牛30頭が競い合いました。

審査は、月齢別に分けられた9つのクラスと5頭1組の地区別牛群の合計10クラスでおこなわれ、審査員を務めた訓子府町酪農家の渡辺重明さんが、乳牛に求められる体型の美しさや骨格の力強さなどを基準に厳

正なジャッジをおこないました。また、第1部（8ヶ月未満）では、ジュニアシヨウが併催され、次代の農業を担う子供達がりードマンになって、一生懸命牛をひく姿に、来場した方々から暖かい声援が贈られていました。

会場内では、J A 青年部酪農専門部による縁日コーナーなど、シヨウ以外でも多くの催しがおこなわれ大いに盛り上がりました。



ジュニアシヨウでは次世代を担う子供たちが一生懸命牛をリード(上)、最後に今日のチャンピオンを決める最高位決定戦の様子(下)

◇共進会の主な結果◇(敬称略)

- 第1部 木村 吉里(生田原清里)
- 第2部 木村 吉里(生田原清里)
- 第3部 菊地 健一(遠軽町湯の里)
- 第4部 出品無し
- 第5部 木村 吉里(生田原清里)
- 第6部 木村 吉里(生田原清里)
- 第7部 竹内 洋文(湧別町富美)
- 第8部 山口 由幹(遠軽町若咲内)
- 第9部 竹内 洋文(湧別町富美)
- 第10部 遠軽地区

《未經産の部》

- 最高位 第6部 1位
ダウテイバレーIIアルタアバロンII
カシイ
生田原清里 木村 吉里

準最高位 第2部 1位

- ダビドソンIIAWIIヒロIIET
生田原清里 木村 吉里

《経産の部》

- 最高位 第8部 1位
リップランドIIスターIIファンタ
ジーア
遠軽町若咲内 山口 由幹

準最高位 第8部 2位

- ジヨハナIIスパークリングIIゴール
ド
遠軽町湯の里 菊地 健一



えんゆうホルスタインシヨウに来場した方々全員で記念撮影

全国の市場担当者から生の声を伺う 上湧別玉葱振興会産地研修会を開催

上湧別玉葱振興会は、6月22日、えんゆう農協が出荷する玉葱を卸売している全国の市場担当者と関係団体各位、玉葱生産者あわせて90名が出席して、産地研修会を開催しました。

開会挨拶で花木慶喜会長は、日頃、玉ねぎを取り扱ってもらっている市場担当者にお礼とねぎらいの言葉、そして上湧別産玉ねぎの現況報告をした後、「市場から引き合いがある良質な玉ねぎを生産出荷していくことが、自分たち生産者に求められています。その期待に応えて良い上湧別産玉ねぎを日本全国に出荷していきましょう」と挨拶がありました。

研修会では、東北から九州まで全国22の市場担当者から、昨年産上湧別産玉葱の市場での評価と生産者に対する意見要望や今年の他産地の現況と今後の市場展望などについて話があり、生産者の皆さんも真剣な面持ちで話に耳を傾けて、市場担当者との意見交換と質疑応答が続きました。研修会終了後にひきつづき懇親会がおこなわれ、盛会のうちに閉会となりました。



産地研修会の様子

一番牧草収穫作業がスタート

えんゆう管内の各地区では、牧草の収穫作業が最盛期を迎えています。例年、6月上旬から約一ヶ月の間、酪農家の皆さんは、毎日、牛に食べさせる牧草を収穫しますが、この最初にとる牧草は「一番牧草」と言われ、牛にとって栄養価が高いことから、この収穫した牧草の出来、不出来がこれから一年間の経営に影響を与えます。そのため、皆さんにとって重要な仕事になります。

この収穫作業で、多くの酪農家の収穫を請け負っているJ Aコントラクター（農作業委託）組織でも、6月7日から始まった上湧別地区を皮切りに順次牧草収穫が始まりました。

収穫は、モアコンディショナーと呼ばれる機械で牧草を刈り取りした後、ハーベスターと呼ばれる機械で次々と刈り込み、ダンプトラックで各農家にあるサイロに運搬と密封し、サイレージと呼ばれる発酵飼料を作り長期保存が効くようにします。刈り取った牧草を雨にあてると品質が劣化することから、天気を見ながらの作業が続きます。

良質な一番牧草の収穫が無事終わることをご祈念申し上げます。



次々と牧草がダンプに積み込まれていきます

◆ 今月の主な記事 ◆

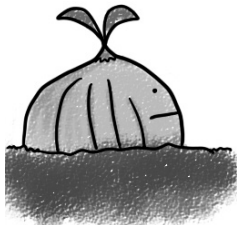
- ◎ 第3回えんゆうホルスタインシヨウ開催……………2
- ◎ 一番牧草収穫作業がスタート
◎ 上湧別玉葱振興会産地研修会を開催……………3
- ◎ プロッコリー生産組合視察研修
- ◎ フレッシュミズ畑作班研修会
- ◎ J A女性部畑作部会1日視察研修……………4
- ◎ 遠紋北常ブロックスポーツ交流会
◎ まるせつぶ藤まつりで青年部員が乳製品消費拡大をPR!……………5
- ◎ 第28回J A北海道大会パネルディスカッション⑤……………6
- ◎ 遠軽厚生病院だより……………7
- ◎ 理事会のあらまし
- ◎ 読者の声……………8
- ◎ クロスワードパズル
- ◎ 退職者挨拶
- ◎ 石山調査役が農産物鑑定研修会で《普通小麦の部》優秀賞受賞……………9
- ◎ 畜産課よりお知らせ
- ◎ いもたま作造くん……………10

玉ねぎ加工の現場を見学 フレッシュミズ畑作班研修会

フレッシュミズ畑作班では、6月13日に一日視察研修を開催し、部員11名で北見市の株式会社グリーンズ北見を訪れて、玉ねぎ加工工場の見学をおこないました。

最初に取締役営業開発部長の後藤一秀さんからグリーンズ北見にかかわる概要等の説明を受けたあと、3棟ある工場を品質管理課長の仲野智昌さんに説明を受けながら案内していただき、順次見学しました。私たちが見学したときは、ちょうど工場内では玉ねぎをソテーやペーस्टに加工している様子を見ることが出来ました。

工場見学を終えたあとは、北見市内にある400種類の花々を楽しめるオホーツク秀久庭しゅうきゅうていに立ち寄ったあと、お昼ごはんを食べてから帰宅し、無事研修を終えることができました。



会議室で研修を受ける部員の皆さん

ブロッコリー生産組合視察研修

J A えんゆう ブロッコリー生産組合は、6月15日から16日にかけて視察研修を開催し、12名がFOREX森産業株式会社（恵庭市）とキリンビール千歳工場（千歳市）をそれぞれ視察しました。

FOREX森産業株式会社では、堆肥や培土の製造を手広く手掛けており、今回は自分たちも利用している培土などの製造工程と家庭菜園向けのニーズに対応するために併設されている直売所の見学、技術情報等の説明を受け、その後、組合員それぞれが担当者と様々な意見交換をおこないました。

続いて訪れたキリンビール千歳工場では、実際に缶ビールなどが作られる製造ラインを見学しましたが、流れるように次々と製造される様子に組合員一同見入るばかりでした。

その後は、札幌市内に宿を取り、組合員間の親睦を深めつつ、間もなく始まるブロッコリーの収穫に向けて、お互いの出来具合を情報交換するなど、有意義なうちに今回の研修を終えることが出来ました。



研修先で意見交換をする参加者の皆さん

J A 女性部畑作部会 1 日視察研修



三浦芳明本部長から説明を受ける部員の皆さん

J A 女性部畑作部会は6月14日に1日視察研修を開催し、部員22名で美瑛町にある大阪丸北商事株式会社北海道工場を見学しました。大阪丸北商事株式会社は、その名の通り、大阪府豊中市に本社をかまえる会社で玉ねぎを中心とした野菜の加工製造をおこなっており、当J A から玉ねぎ、かぼちの取引があります。

工場内では、生産管理本部長の三浦芳明さんから説明と工場内を案内していただき、加工されている様子をつぶさに見学しました。

また、三浦さんから、「J A えんゆうの玉ねぎやかぼちやはとても良質でこちらとしても助かっています」と思いがけない言葉をいただけました。

工場見学を終えたあとは、旭川市内に移動して昼食をとり、有意義な研修を終えることが出来ました。

カーリングを通じて盟友と親睦を深める 遠紋北常ブロックスポーツ交流会

オホーツク管内のJA青年部では、毎年、ブロック別でスポーツ交流会を開催しています。今年は、JAとこる青年部主催での遠紋北常ブロックスポーツ交流会が6月7日、北見市常呂町にあるアドヴィックス常呂カーリングホールで開催され、えん



カーリングのストーンを投じる水野暁副部長

ゆう青年部員7名を含む45名が参加し、カーリングを他JA青年部盟友と楽しみました。今回、大半の参加者はカーリングをプレイするのが初めてなので、経験者のJAとこるの青年部員が参加者にストーンの投げ方やブラシの使い方など基礎的な講習してから、4名1組に分かれてミニゲームをプレイしました。最初は氷上で移動するのも一苦労だった参加者も慣れるにしたがって動きも良くなり、白熱したゲームを展開して、カーリングを楽しみました。プレイ終了後は常呂森林公園内にある屋内バーベキューハウスに場所を移して懇親会が開催され、他青年部盟友との親睦を深めるとともに豊稜の秋を祈念し、盛会のうちに交流会を終えることが出来ました。

まるせつふ藤まつりで青年部員が乳製品消費拡大をPR!



多くの観光客にPR出来ました

JA青年部酪農専門部では、6月12日に遠軽町丸瀬布平和山公園にあるまるせつふ藤園でおこなわれた「まるせつふ藤まつり」の会場で、乳製品消費拡大のPR活動として、牛乳500個の無料配布をおこないました。当日は、藤の花も見頃で、初夏を思わせる日差しに恵まれ、会場には近隣や遠方から約3200人が訪れ、午前11時から青年部員がメインステージ前で乳製品消費拡大のPRと牛乳の無料配布を開始。多くの来場者から声をかけていただき、盛況のうちにPR活動を終えることが出来ました。今後も地域内外のイベントで様々なPRをおこなってまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

第1回 学生募集 JAカレッジ

- 60名 ●1カ年、全寮制 ●満24歳未満(平成28年4月1日現在)
- 大学卒及び見込、短大・専門学校卒及び見込、高校卒及び見込
- 試験日:9月10日・11日 ●願書受付:6月7日~8月15日 ●学校見学もできます

男女共学

JA、JA関連団体へ就職


お問い合わせ
資料請求

JAグループ職員養成校

JAカレッジ

一般財団法人 北海道農業協同組合学校

〒069-0834 江別市文京台東町43-1

☎0120-918-417 JAカレッジ 

第28回 J A北海道大会 パネルディスカッション⑤ 「550万人と共に創る『力強い農業』と『豊かな魅力ある農村』の実現に向けた農業の魅力発信

北海道農業協同組合中央会 副会長 内田 和幸 氏

J A北海道大会で開催したパネルディスカッションでパネリストの皆さんから提言頂きました「北海道農業とJ Aグループに期待すること」をシリーズで紹介します。



内田 和幸 氏
(うちだ かずゆき)

北海道農業協同組合中央会 副会長

最終回は、J Aグループを代表してJ A北海道中央会内田副会長からの提言を紹介します。

「力強い農業」、「豊かな魅力ある農村」の実現に向けた組合員の役割

北海道の農業は今まで非常に過酷な条件の中で、先人たちが長年にわたって築いてきた。食料基地としての大きな役割を担っている。自信と誇りを持って、これからの大きな変化の時代に立ち向かっていかないといけない。

農業者一人一人も大きな力ではあったが、そこに協同組合があったからこそ、ここまで発展してきてくることができた。これからのJ Aの力を大事にしていかなければならない。こういう時こそ農協に結集して、団結力、組織力を発揮しないと、こ

れからの時代は乗り切っていけない。一人よりも十人、十人よりも百人というところで意思の結集を通じながら難局を乗り切っていかなければならない。

大会決議には、農業所得20%増大、新規就農者の倍増、流通改革、生産コストの削減、など具体的なことがあるが、いずれも一人ではできない。

北海道農業は、それぞれの地域の中にあつて、欠かせない産業。地域を味方につける、より農業の理解者を味方につける。北海道の農産物は安心安全、そしておいしいと言われる、さらに地域貢献をしながらJ Aの、協同の素晴らしさを外に発信していく必要がある。そういった積み重ねが道民550万人の支持につながっていく。そして、理解者につながり、応援団になっていくと思っている。

J A組織は、今まで色々と組合員の所得確保のために改革を行いつつ進んできた。しかし、それ以上に時代の流れは速く、その時代にどうやって適応しながら、臨機応変に柔軟に対応していくか、ということが今後求められる。そのことによつてさらに農家組合員の所得、また経営が安定するような近道になればと思つており、あえて言わせて頂いた。



最後に一言

私たちは、道民・国民に安心安全な食料を供給しているという、大きな役割を担っている。

そのことには自信と誇りをもっている。北海道のなかで農業をこれ以上衰退させないようにしっかりと取り組みをしていかなければならない。もっと外に向かつて、農業の良さ、食、そしてまた農業に取り組む姿勢を発信していかなければならない。そのことが、道民550万人と共に創る力強い北海道農業、豊かで魅力ある農村の実現に必ず結び付く。3年間一緒に頑張りましょう。

遠軽厚生病院市民公開講座

最近増えている癌 大腸がんの話 診断から最新外科治療まで

J A北海道厚生連 遠軽厚生病院
外科主任部長

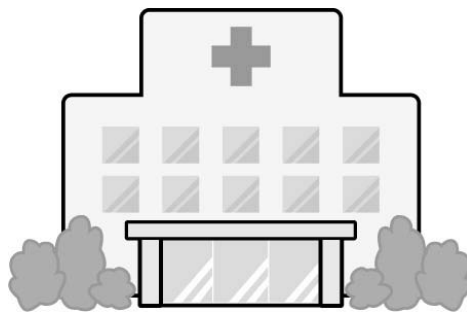
後藤 順一



日本人の死因の第一位はがんですが、その中でも大腸がんは年々増えています。あまり知られてませんが、癌による死因として女性では大腸癌が1位で最も多くなっています。大腸がんの原因として様々なことがありますが、よく言われているたばこなどの危険物質による遺伝子変異のほか、欧米化している食生活が原因の一つともいわれています。大腸癌



にも症状がありますが、症状が出る前の検査、診断が重要です。検査にも便潜血、バリウム検査など様々なものがありますが大腸内視鏡検査を1、2年に1回行うことが最も確実にされており、治療は癌の進行度によって異なります。ごく早期の場合、大腸内視鏡によって手術せずに内視鏡的に切除、治療することもできますが、多くは手術となります。手術は従来からの開腹手術に加え、最近ではおなかに小さい傷で穴をあけ腹腔鏡を用いた腹腔鏡下手術を行っております。当院でも最新機器を導入し積極的に腹腔鏡下手術を導入しております。腹腔鏡手



術は傷が小さく、回復が早いなど様々な利点がありますが、巷で報道されているように最近では腹腔鏡手術での死亡例など報告されており、腹腔鏡下手術が危険なイメージもあるようですが、

大腸がんの場合、手術して終わりではありません。その後の外来治療、経過観察も重要です。また不幸にして再発しても様々な抗がん剤も開発されており、患者さんとよく相談しながら治療を進めております。少しでも気になる点などありましたら当院受診をしていただければと思います。

手術せずに内視鏡的に切除、治療することもできますが、多くは手術となります。手術は従来からの開腹手術に加え、最近ではおなかに小さい傷で穴をあけ腹腔鏡を用いた腹腔鏡下手術を行っております。当院でも最新機器を導入し積極的に腹腔鏡下手術を導入しております。腹腔鏡手

当院では安全を第一に考えて行っています。当院には日本内視鏡外科学会の技術認定医が在籍し安全確実な手技を心がけ、全体の手術を統括しながら少しでも危険であれば開腹に移行するなど安全に手術を施行し、みなさん元気に退院されております。合併症による在院死亡例は当院ではありません。



理事会のあらまし

第5回理事会

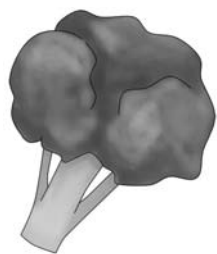
(平成28年6月27日)

◇報告事項

1. 第3回ホルスタインショウの開催結果について
2. コントラクター事業1番草の進捗状況について
3. 第1四半期余裕金運用状況・金利リスクについて
4. 理事に対する資金の貸付に係る報告について
5. 農事部長会議の結果について
6. 長期共済一斉推進結果について
7. 固定資産の処分について
8. JAバンク基本方針に基づく「財務・体制整備モニタリング報告」について
9. 組合員の異動について
その他
10. 配合飼料価格について
・ブロッコリー部会の結果について

◇議案

1. 農事部活動助成金の配分について
2. 規程類の一部改廃について
原案通り承認されました
3. 組合員に対する資金の貸付について
原案通り承認されました
4. 株遠軽農業振興公社との棚卸品売買契約について
原案通り承認されました



読者の声

今日、孫の幼稚園の運動会に行ってきました。競技が始まったら雨が降ってきたけれど、頑張つて終わらせました。3才になった孫がたくましく見えました。つかの間の農休日。孫の顔を見て元気をもらいました。

(匿名)

5月と一転して雨が多くて気温が上がらない6月ですね。お孫さんの笑顔がエネルギーの源。事故に気がつけてがんばってください。



今日、23日は29才のバースデーです！

もー29才です・・・。(無言)

今は一番牧草の収穫真っ最中！我が家は来週ですが、晴天を願う毎日です。

(匿名)

まずはお誕生日おめでとございます。

29才ならまだまだこれからで



すよ！
良い牧草がとれることを願つてます。



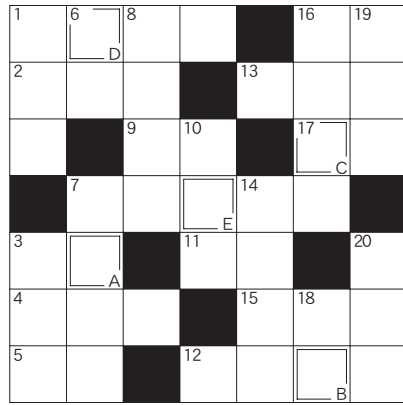
妻が女子会で函館旅行に行き、3日間留守になり、自分が家事をおこないました。家には自分と次男の2人のはずが、不幸にも自衛隊にいる長男も休暇で帰宅。男3人暮らしで子供2人はまったく動かず、洗濯・食事・茶碗洗いはすべて自分がやるはめに・・・。

妻の「ありがたみ」が身に沁みてわかりましたが、今度はこちが仕返しするぞ！

(匿名)

それは災難？でしたね。自分も家事は苦手で渋々やるのでお気持ちお察しいたします。なお、「仕返し」は「倍返し」される可能性が大なのでほどほどにしましょう。

プレゼント付きクロスワードパズル



A	B	C	D	E

6月号の答えは「ウナジュウ」でした。熱中症に気をつけてがんばってください。

湧別町富美 松田 祐太さん
湧別町南兵村三区 福本 和子さん
遠軽町生田原八重 西原 弘子さん

～応募方法～

応募用紙に答え・住所・氏名を明記し、身近な話題・変わった出来事等を書き添えてFAXにてご応募下さい。正解者の中から抽選で毎月3名の方に、粗品をプレゼント致します。

締め切り 7月25日(月)

タテのカギ

- 1 一抹の——がよぎった
- 3 曲芸の上手な海獣
- 6 鳴門海峡には大きなものができま
- 7 小川の——が聞こえる森
- 8 支点、——、作用点
- 10 釣りでは「こませ」ともいいます
- 14 家に真つすく帰らずに……
- 16 お茶やたばこをのんで一休み
- 18 剣道で頭に着ける防具
- 19 ヘビが巻くもの
- 20 富士五湖で2番目に小さな湖

ヨコのカギ

- 1 軒先でチリンと涼しげな音を立てます
- 2 小倉あんの材料になる豆
- 3 暑い日にはたくさんかきます
- 4 イワシやウサギなどの稚魚。——
- 5 錠前の穴に差し込みます
- 7 制と比例代表制で行われる参院選
- 9 ——をかけて作物を育てる
- 11 セーラー服に付いているものは大きめ
- 12 小さな金属球をはじく大人向け遊戯
- 13 トート、ポストン、ハンドといえ
- 15 天気予報では午前0時から午前3時ごろのこと
- 16 針穴に通す物
- 17 アマではありません

退職者挨拶



畜産センター
畜産販売係長
三浦 薫

初夏の候、組合員の皆様におかれましては農作業も本格的に始まり何かとご多忙なものと存じます。さて、私事でございますが6月末日をもちまして、定年退職させていただきました。昭和58年に旧生田原農協に入組以来、平成18年の三農協合併を経て、33年間の長きにわたり務めさせていただきましたことは、これも組合員の皆様、役職員の皆様の多大なるご指導、ご協力を賜りましたことに心より深く感謝申し上げます。在職中には、公私共に多々ご迷惑をお掛け致しましたが、温かいご指導、ご鞭撻下さったことを厚くお礼申し上げます。最後になりましたが、皆様方のご健勝とご多幸をご祈念申し上げますとともにえんゆう農協の益々のご発展を祈念し、退職の挨拶とさせていただきます。

石山調査役が農産物鑑定研修会で「普通小麦の部」優秀賞受賞

農産物鑑定の正確さと技術向上、出荷品質向上を目的として札幌市で開催された北海道米麦改良協会主催の農産物鑑定研修会で、検査員を勤める全道各地のJA職員他約140名が競い合った中、遠軽支所農産課の石山義春調査役が、「普通小麦の部」で優秀賞を受賞しました。

石山職員の優秀な鑑定技術が賞されたのはもちろん、日頃から良質小麦の栽培出荷を研鑽している当地域農業、今後建立が予定される小麦乾燥施設の稼働に弾みがつく喜ばしい受賞となりました。





畜産課よりお知らせ

牛のサルモネラ症に注意しましょう！

牛のサルモネラ症が発生しやすい季節になりました。十分な対策を取りましょう。

サルモネラの侵入を防ぐ

- ・牛舎入口に踏み込み消毒槽を設置する。
- ・野生鳥獣を牛舎内に入れない。

サルモネラの増殖を防ぐ

- ・定期的に消毒を行い、牛舎環境を整備する。
(特に飼槽・水槽など、牛の口が触れる場所を清潔にする)



《牛のサルモネラ症》

感染源：サルモネラはネズミ、野鳥などが自然に感染していることがある他、土壌や水たまりからも見つかります。サルモネラは主に牛の口から感染し、目や呼吸器からも感染します。そして、感染牛の糞便から排出されます。牛のサルモネラの中にはヒトにも感染するものがあるので、注意が必要です。

症 状：発病牛は、黄色、血液の混ざった赤色、泥状、水様性等の様々な下痢と、発熱、食欲廃絶、乳量低下、起立不能、流産や肺炎などを示します。
ストレスにより抵抗力が低下する暑熱期や出産時に発病しやすく、死亡する場合があります。
感染しても無症状の牛や、下痢が治っても体内に菌を持ち続け、見た目は健康でも糞便中にサルモネラを排出する牛があり、このような場合には牛舎の汚染が続きます。

異常が見られる牛がいたら、速やかに獣医師に相談してください。

発行日 平成28年7月10日
編集 営農課 営農企画係
印刷 株式会社 岡田印刷
中川 菊夫

〒099-6501 北海道紋別郡湧別町上湧別 屯田市街地230番地
TEL 01586-2-2161 / FAX 01586-2-4797
ホームページ http://www.ja-enyu.com
メールアドレス kikaku@ja-enyu.com



いもたま作造くん
第194号 湿度100%誤解
作: HIBETO
絵: HISAMI